

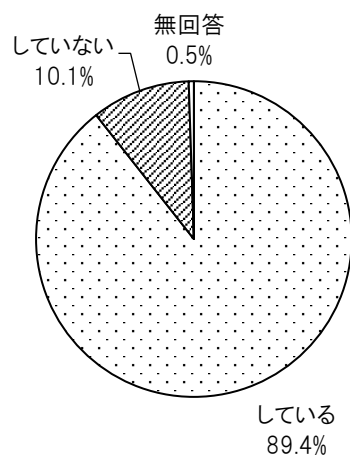
白岡市第3期地域福祉計画に係るアンケート結果

アンケート結果の中から、地域課題に関して特徴的な内容について、その一部をご紹介します。

1 近所でのあいさつについて

○市民アンケートから[報告書 P10 (問8)]

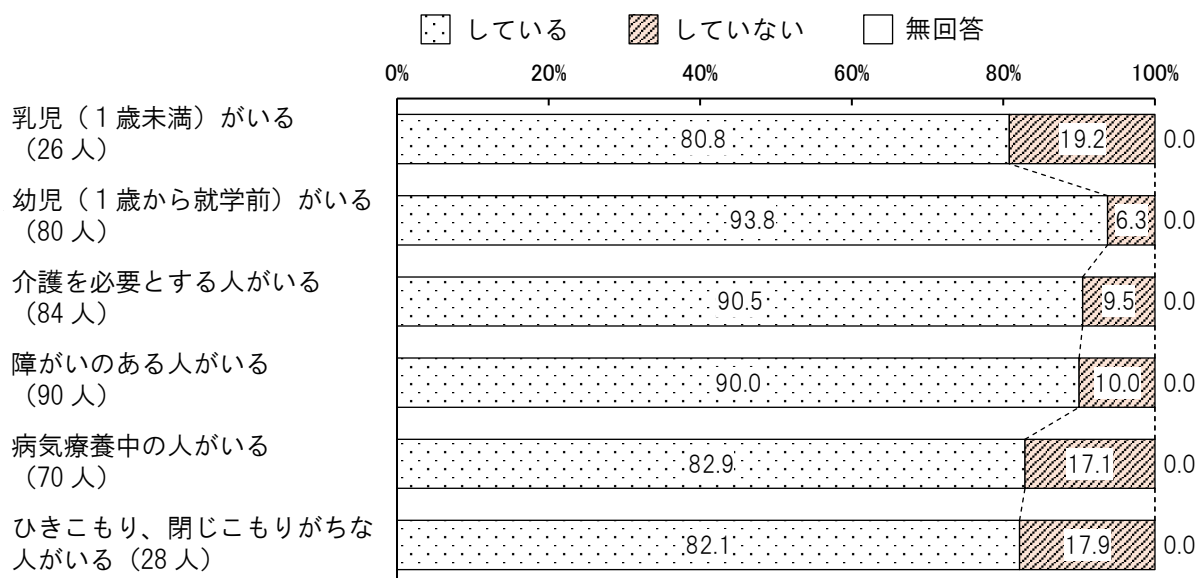
問 自分から近所の人にあいさつをしていますか。



市民アンケートでは、自分からあいさつを「している」が89.4%で多くなっています。

【家族状況別】

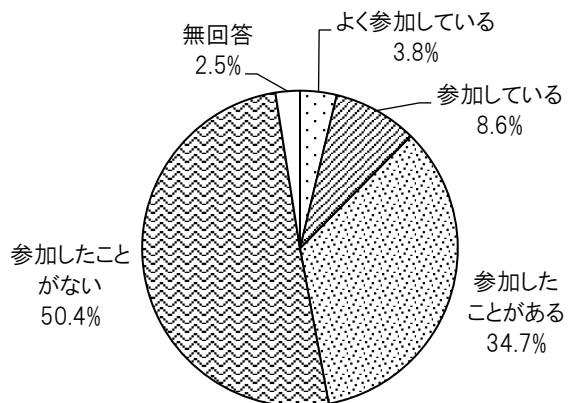
家族状況別にみると、あいさつを「していない」という割合は、乳児（1歳未満）がいる世帯では19.2%、ひきこもり、閉じこもりがちな人がある世帯では17.9%、病気療養中の人がある世帯では17.1%となっており、全体平均の10.1%を上回っています。



2 ボランティア活動等の参加状況

○市民アンケートから[報告書 P29 (問16)]

問 地域や行政区の手伝い、ボランティア活動などに参加していますか。[1つ]



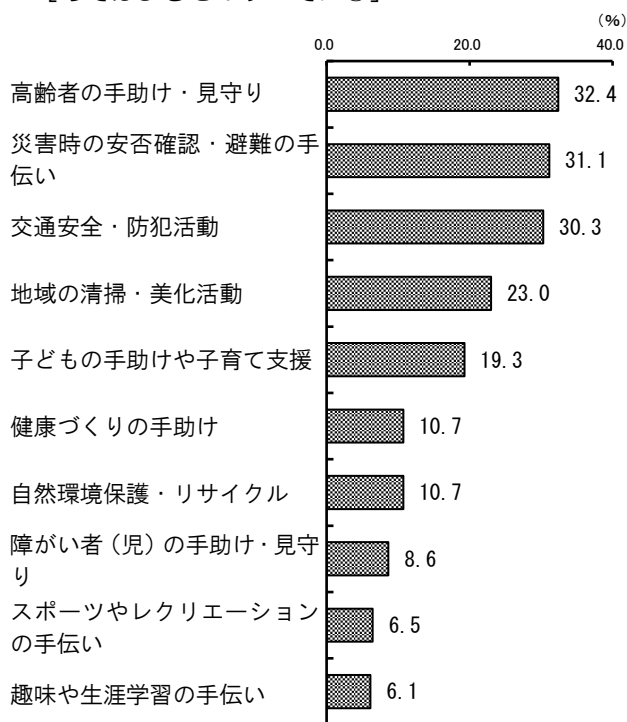
市民アンケートでは、地域や行政区の手伝い、ボランティア活動などに参加しているかについては、「よく参加している」、「参加している」、「参加したことがある」を合わせると、参加の割合は47.1%で約5割となっています。

一方、「参加したことがない」は50.4%で、参加していない割合も約5割と多くなっています。

3 必要だと思うボランティア活動

○市民アンケートから[報告書 P30 (問17)]

問 あなたが今お住まいの地域で、特に必要だと思うボランティア活動は何ですか。
[あてはまるものすべてに○]

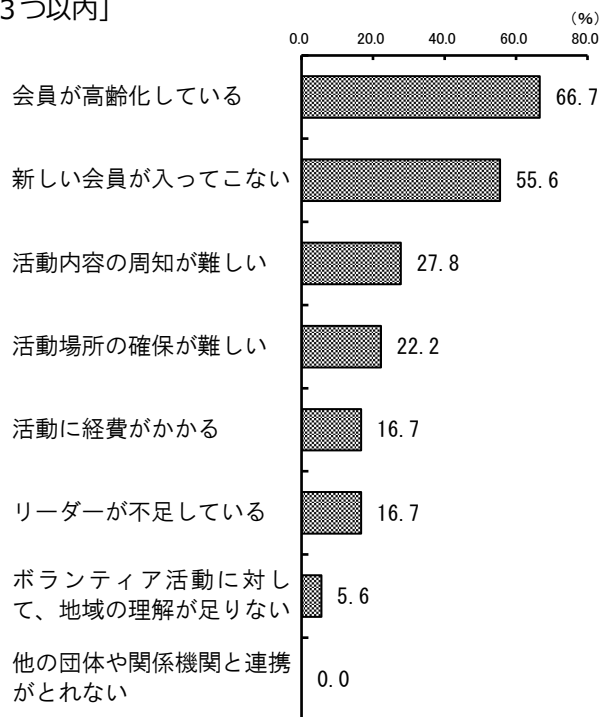


市民アンケートでは、住んでいる地域で特に必要だと思うボランティア活動について、「高齢者の手助け・見守り」が32.4%で最も多く、続いて「災害時の安否確認・避難の手伝い」が31.1%、「交通安全・防犯活動」が30.3%となっています。

4 ボランティア団体の活動上の課題

○ボランティア団体アンケートから[報告書 P82 (問2)]

問 ボランティア活動上の課題や問題点がありますか。
[3つ以内]

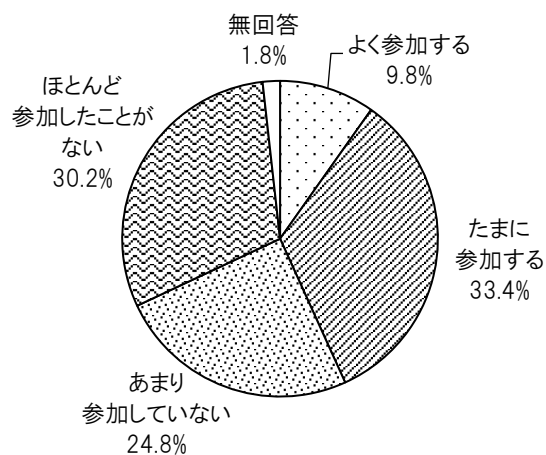


ボランティア団体のアンケートで、活動上の課題や問題点についてたずねたところ、「会員が高齢化している」が66.7%で最も多く、続いて「新しい会員が入ってこない」が55.6%、「活動内容の周知が難しい」が27.8%となっています。

5 地域行事等への参加状況

○市民アンケートから[報告書 P15 (問11)]

問 地域のお祭りやイベントに参加していますか。
[1つ]

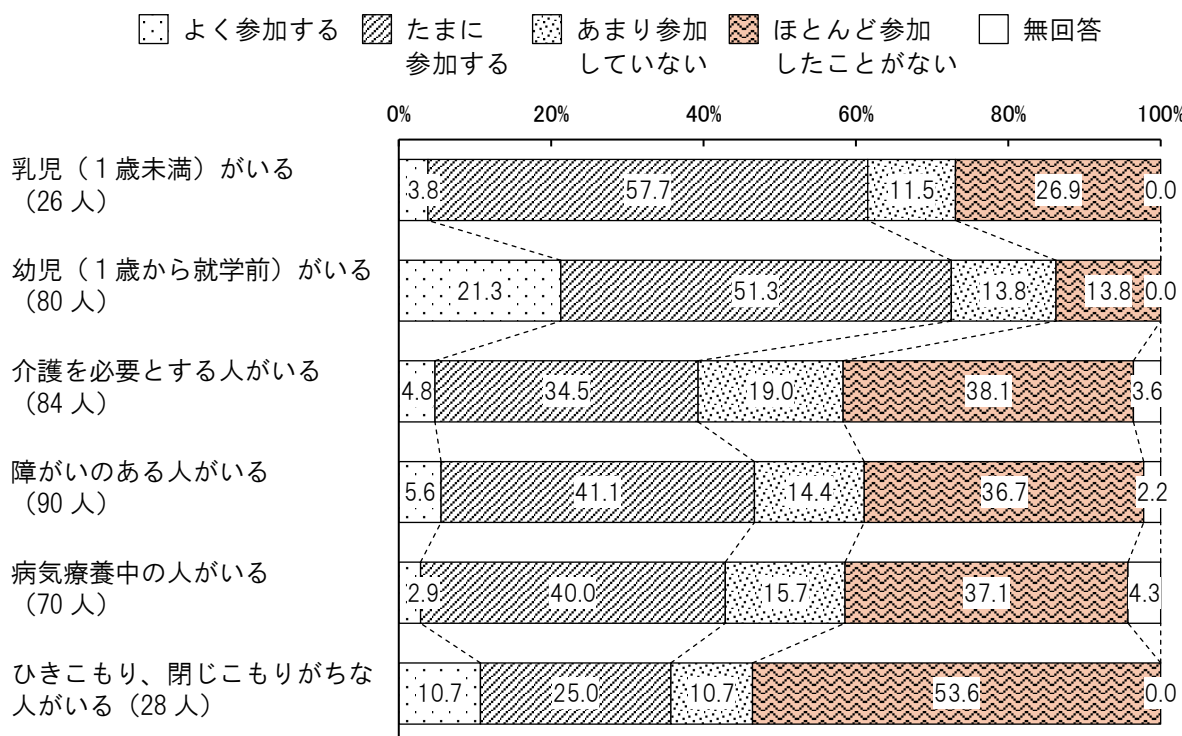


市民アンケートでは、地域のお祭りやイベントといった地域行事等への参加状況については、「よく参加する」と「たまに参加する」を合わせると、地域行事に参加している割合は43.2%となっています。

一方、「あまり参加していない」、「ほとんど参加したことがない」を合わせると55.0%となり、参加していない割合が5割を超えています。

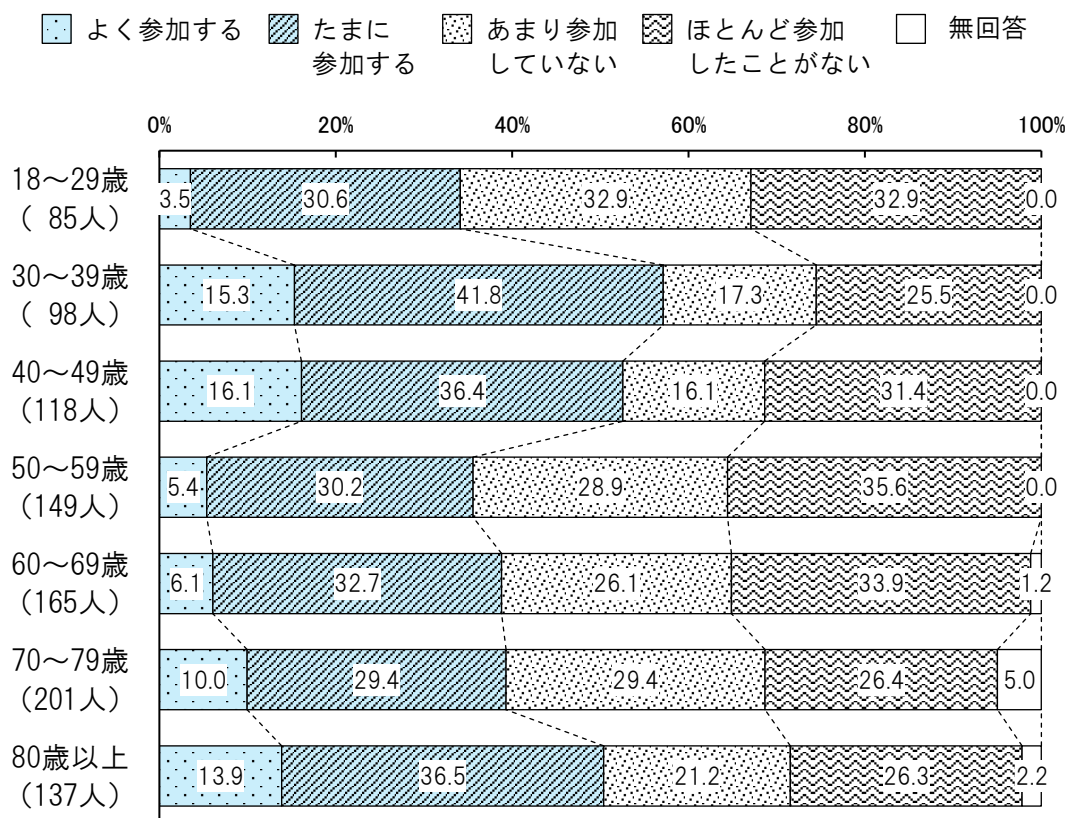
【家族状況別】

家族状況別にみると、「ほとんど参加したことがない」は、介護を必要とする人のいる世帯は38.1%、障がいのある人がいる世帯は36.7%、病気療養中の人がある世帯では37.1%、ひきこもり・閉じこもりの人がいる世帯では53.6%となっており、全体平均の30.2%を上回っています。



【年齢別】

年齢別にみると、「よく参加する」と「たまに参加する」の合計が50%以上となるのは、30～39歳、40～49歳、80歳以上となっています。



地域行事等への参加状況(「よく参加する・たまに参加する」割合の年齢別経年比較)

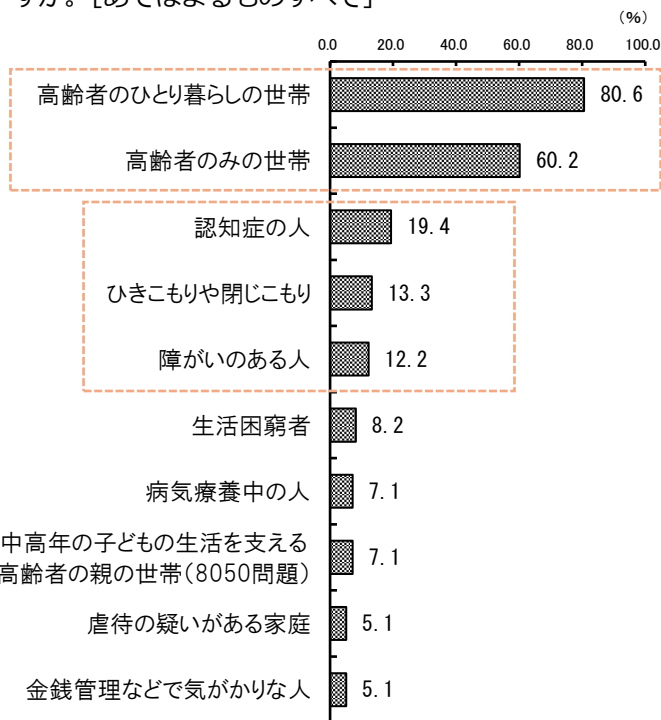
		令和元年度	令和6年度	R元→R6 差
全 体		43.5	43.2	0.3
年齢別	18～29歳	22.7	34.1	11.4
	30～39歳	43.7	57.1	13.4
	40～49歳	47.1	52.5	5.4
	50～59歳	36.1	35.6	-0.5
	60～69歳	47.3	38.8	-8.5
	70～79歳	52.6	39.4	-13.2
	80歳以上	39.1	50.4	11.3

「よく参加する・たまに参加する」割合を年齢別に前回のアンケートと比較してみると、30歳代などの若い年代で参加割合が増えています。一方、60歳代や70歳代では、減少しました。

6 地域の中で気がかりな人

○民生委員・児童委員アンケートから[報告書 P72 (問4)]

問 地域の中で、次のような、見守り等が必要な人や気にかかる人（何らかの課題を抱えている人）はいらっしゃいますか。[あてはまるものすべて]

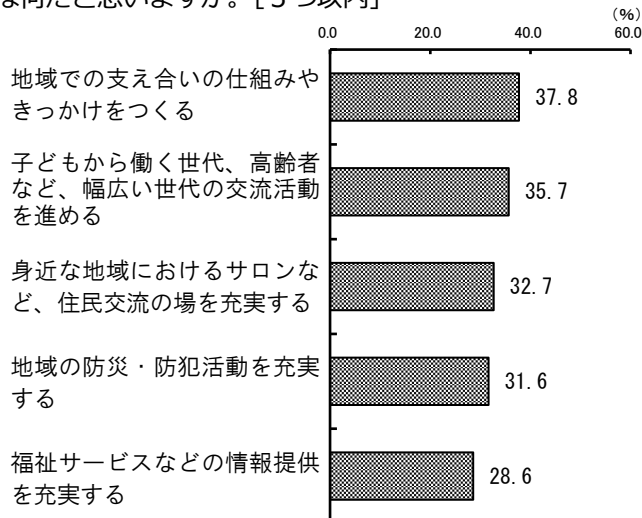


民生委員・児童委員のアンケートで、地域の中で見守り等が必要な人や何らかの課題を抱えていて気にかかる人がいるかをたずねました。その結果、「高齢者のひとり暮らしの世帯」と「高齢者のみの世帯」が多くなっています。また、「認知症の人」、「ひきこもりや閉じこもり」、「障がいのある人」が10%台となっています。

7 地域福祉を推進していくために重要なこと(上位項目)

○民生委員・児童委員アンケートから[報告書 P79 (問10)]

問 白岡市で『地域福祉』を推進していくために重要なことは何だと思いますか。[3つ以内]



民生委員・児童委員のアンケートで、白岡市で『地域福祉』を推進していくために重要なことについては、「地域での支え合いの仕組みやきっかけをつくる」が37.8%で最も多く、続いて「子どもから働く世代、高齢者など、幅広い世代の交流活動を進める」が35.7%、「身近な地域におけるサロンなど、住民交流の場を充実する」が32.7%となっています。住民のつながりが「カギ」となっています。